



言葉を選ぶ、考えが近づく

- 要旨づくりに挑戦した5年2組の学び -

5月26日(火)。1時間目、5年2組では国語の授業が行われました。

今回は、説明文を読みながら、筆者の考えや大切な言葉を確認め、要旨をまとめる学習です。子どもたちは、教科書やこれまでの書き込みを見返しながら、「どの言葉が大事なのか」「筆者は何を伝えたいのか」を考えていました。

文章を短くまとめることは、ただ文字数を減らすことではありません。必要な言葉を選び、考えの中心に近づいていく学びです。教室では、前時までに線を引いた本文や、ノートの記録を手がかりにしながら、児童が文章をもう一度見つめ直していました。

こうして一つ一つの言葉に立ち返ることで、筆者の考えが少しずつ見えてきます。今回はまさに、言葉を手がかりにしながら、文章全体を見つめ直す時間でした。子どもたちは、自分なりに言葉を選びながら、筆者の考えに少しずつ近づいていました。

